



問 町の鳥獣被害について

答 イノシシによるサツマイモへの被害があったが、人への被害はない

近年、生態系の変化により、鳥害獣による農作物への被害が深刻化しており、当町においても、農作物に関する情報が多く寄せられています。

問 鳥獣による農作物への被害状況は。

産業課長 イノシシと思われる農作物被害が江川で1件、両新田で2件の合計3件を確認して

います。いずれも、出荷用に栽培しているサツマイモであります。その他は家庭菜園等の自家野菜の被害にとどまるものであり、農作物被害としての把握はしていない状況です。また、人的被害は確認されていません。

問 猟友会の会員が少なくなっているが、今後の対策は。

生活安全課長 当町の有害鳥

獣の駆除は茨城県猟友会境支部五霞分会に依頼しています。境分会、三和分会でも会員が減少し、境支部の存続が厳しくなることが予想されます。今後、狩猟者確保のため、町としても新規狩猟免許取得希望者に対し、試験費用も含めた資格取得の支援について境支部及び五霞分会と継続的に協議を行っていきます。

問 道の駅を拠点とした農業及びまちづくりの展望について

答 立地条件は多くの集客が期待できる施設であり、関係機関と連携し町の活性化に大きく寄与するものと考えてる

道の駅を拠点とした農業及び町の活性化や新しい特産品の開発状況について副町長に伺う。

問 道の駅を拠点としたまちづくりの展望は。

副町長 平成17年の開業以来、同じ形態で営業してまいりましたが、2月には、麺コーナーの統合などのレイアウトの変更、壁の模様替え、照明器具の入れ替え等を行い、新たに3月16日に「El Camino」、スペイン語で「道」という意味のパ

ンコーナーをグランドオープンする予定です。道の駅を拠点として、「地域を活性化する仕組み」、「イベント・観光で町をPRする仕組み」、「町が儲かる仕組み」などからなる地域産業振興組織を立ち上げ、関係機関と連携しながら事業を展開していくことが、今後の関係人口の創出と町の活性化に大きく寄与するものと考えています。



El Camino(エルカミーノ)の焼きたてパン